

厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況（2025 年 12 月 23 日）

厚生労働省は令和 6 年（2024 年）医師・歯科医師・薬剤師統計の概況を公表しました。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/24/index.html>

概況（PDF）

https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/24/dl/R06_1gaikyo.pdf

〔薬剤師の概要（増減はすべて 2022 年との比較）〕

=人数=

- ・全国の届出「薬剤師数」は 329,045 人で、5,355 人、1.7%増加
- ・男女別では、「男」125,066 人（38.0%）、「女」203,979 人（62.0%）

=施設・業務=

- ・「薬局の従事者」は 197,437 人（60.0%）で、6,702 人、3.5%増加
- ・「医療施設の従事者」は 63,290 人（19.2%）で、827 人、1.3%増加
そのうち、「病院の従事者」は 57,595 人（17.5%）で、1.8%の増加
「診療所の従事者」は 5,695 人（1.7%）で、3.1%の減少
- ・「介護保険施設の従事者」は 1,217 人（0.4%）で、11.5%の増加
そのうち、「介護老人保健施設の勤務者」は 1,049 人（0.3%）で、9.4%の増加
「介護医療院の勤務者」は 168 人（0.1%）で、27.3%の増加
- ・「大学の従事者」は 5,011 人（1.5%）で、2.2%の増加
- ・「医薬品関係企業の従事者」は 34,184 人で、2,902 人（7.8%）減少
- ・「衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者」は 6,906 人で、21 人（0.3%）減少
- ・年次推移でみると、「薬局」は大幅に増加しており、「医療施設」は増加傾向が続く

=性・年齢階級別=

- ・薬局・医療施設に従事する薬剤師を性別にみると、「男」が 91,090 人で、2,711 人（3.1%）増加し、「女」は 169,637 人で、4,818 人（2.9%）増加
- ・年齢階級別にみると、「30～39 歳」が 69,367 人（26.6%）と最も多く、次いで「40～49 歳」58,674 人（22.5%）
- ・性別にみると、男女とも「30～39 歳」（男 30.8%、女 24.3%）が最も多い

=都道府県（従業地）別にみた医療施設に従事する人口 10 万対薬剤師数=

- ・薬局・医療施設に従事する人口 10 万対薬剤師数は 210.6 で、前回（202.6）に比べ 8.0 増加している。
- ・都道府県（従業地）別にみると、徳島県が 256.6 と最も多く、次いで兵庫県 245.6、東京都 240.3 となっている
・沖縄県が 155.3 と最も少なく、次いで、福井県 170.4、青森県 175.5 となっている。